

## 平成 26 年度 第 1 回運営委員会議事録

酵母遺伝資源運営委員会委員長

大矢禎一（東京大学）

NBRP 酵母代表機関代表

中村太郎（大阪市大）

分担機関代表

金子嘉信（大阪大学）

北村憲司（広島大学）

日時：平成 26 年 9 月 2 日（火）12 時～13 時

場所：東京大学弥生講堂会議室

■出席者：大矢禎一（委員長）、赤田倫治、荒木弘之、金子嘉信、川向 誠、北村憲司、北本宏子、下田 親、竹川 薫、東田英毅、土屋英子、中沢宣彦、中村太郎、西沢正文、原島 俊、平岡 泰、福田 央、前川裕美、守屋央朗、作野剛士、山岸裕美

■オブザーバー出席：山崎由紀子（NBRP 情報中核機関代表）、佐藤清（NBRP 事務局長）、櫻井美里（NBRP 事務局）、中原富美子（大阪市立大学、記録）

### ■議事

#### 報告事項

#### 1. 平成 24 年度の NBRP 業務報告

代表機関活動概要について報告があった。（中村代表）

分担機関活動概要について報告があった。（金子分担機関代表）

- ・データベースワーキングの事業について大矢委員長から質問があった。ワーキングの開催状況、業務内容について中村代表が回答した。
- ・リボゾーム関連の変異株について大矢委員長から質問があり、アメリカ野村研究室、広島大 水田先生から関連リソースがあったことを金子代表が説明した。
- ・酵母研究者でないビギナー向け start up kit を提供できるといいのではないか。ただし、プラスミド等権利がどうなるのか気がかり。（守屋委員）

#### 2. 第 3 期中間評価について

議事案に基づき報告があった。（中村代表）

### 3. NBRP 酵母 Site Visit 報告

議事案に基づき報告があった。(中村代表)

#### 審議事項

#### 1. 運営委員の退任と新委員が承認された。

退任：渡邊嘉典氏、尾形智夫氏、奥崎大介氏

新任：作野剛士氏（東大分生研）、山岸裕美氏（アサヒビール（株））

#### 2. EUROSCARF へのリンク作成について

- ・NBRP 酵母のトップページに EUROSCARF への link をはるよう進めている。

#### 3. NBRP 酵母についての意見徴収

- ・各オルガネラの marker のようなものを整理して up してはどうか？（竹川委員）
- ・*S. cerevisiae* に関しては Nature (2002 年) に掲載された GFP 融合遺伝子発現株 4,000 売られている。又、現在イスラエルグループがさまざまな色で作り始めている。それができれば *cerevisiae* 研究者はそれを使えばいい。(大矢委員長)
- ・権利問題が生じると困る。(竹川委員)
- ・日本で代表的な局在マーカーに蛍光タンパク質を付けた株 20 くらいできるといいので、重要なプランとして考えておいたらどうか。(大矢委員長)
- ・我々は収集提供機関であり、そのようなことの実施がしにくい。marker 問題を解決できる他機関がプロジェクトとして手伝ってくれるといいのだが。(金子分担機関代表)
- ・局在マーカーについて、*S. pombe* は平岡研から寄託された GFP 融合遺伝子発現株が、約 1,000 株があり、その中から、オルガネラマーカーとして使えるものを選んで整備するという事も可能である。(中村代表)
- ・RFP を発現させた株に関してもいくつかはあるので権利問題さえクリアすれば提供できると思う。染色はよくやっている。(竹川委員)
- ・蛍光タンパクの権利問題は NBRP 全体でするより、酵母単独でするほうがうまくいくかもしれない。メーカーにとって利益のあがらない酵母に関しては mCherry などの使用を許可してくれる可能性がある。(北本委員)
- ・では、まず単独で権利問題に取り組み、駄目だったら、NBRP 全体で考えるように提案してみようと思う。(中村代表)